

# 令和5年度の学校経営の重点

## 学校経営の基本方針と重点

- 認め合いのある学校
  - 学び合いのある学校
    - 支え合いのある学校

教育者としての職責と使命感を十分に自覚することにより、ともに誇りをもち、互いに協力しながら、本校の特色ある教育を創造、推進する。

### (1) 重点1 「認め合いのある学校」に向けて

- ・子どもとの人間的なふれあいを大切にし、好ましい人間関係、集団づくり温かい関わり合いのある学年経営・学級経営に努める。
- ・子ども同士、子どもたちと先生方、先生方同士が尊重し合える学習環境、職場環境を整える。
- ・学校教育目標の達成に向けて、カリキュラム・マネジメントの充実を図り、PDCAのサイクルを機能させ、教職員の協働態勢と相互理解の促進を図り、効率的・機動的な学校運営に努める。

### (2) 重点2 「学び合いのある学校」に向けて

- ・子どもの実態や地域の特性をふまえ、新学習指導要領の趣旨に基づき、教育内容の改善事項を踏まえた、創意ある教育課程の編成と着実な実施により、学校教育目標の達成を図る。また、ICTの活用と少人数によるきめ細やかな指導を通して、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に推進する。
- ・学校図書館の有効活用、日常の読書指導、親子で取り組む読書活動等を通して、読書活動の充実を図る。

### (3) 重点3 「支え合いのある学校」に向けて

- ・地域の歴史、自然・伝統と文化を生かすとともに、コミュニティ・スクールの機能を生かし、郷土への愛着と誇りを育む学校経営と西小学校らしい教育の創造と実践を推進する。
- ・校内業務の適正化・効率化を図るとともに、教職員個々の働き方等の改善意識を高め、業務軽減に関する視点を大切にした学校全体での取り組みを推進する。

# 令和5年度の経営のキーワードと取り組み



命

めい



温

おん



聴

ちょう



郷

ごう



省

on

しょう

## (1) **けんこう**でたくましい子どもを育むために <命>

- ◎健康や安全に気をつけ、**生命を大切に**する子どもの育成
  - 健康・安全に関する指導の充実
    - ・危険予知と事故の未然防止のための安全教育の徹底と防災教育の推進
    - ・健康な生活の実践に必要な生活習慣・食習慣等に関する指導
    - ・身の回りの生活の安全、交通安全、防災等に関する指導
    - ・家庭と連携した、基本的で自律的な望ましい生活習慣の確立
  - 健やかな体をつくる健康教育の推進と運動が好きな子どもの育成
    - ・体育科の授業を核として、自ら進んで運動に親しむ子どもの育成
    - ・基礎的な身体能力の育成と体力・運動能力の向上
    - ・アウトメディアやメディアコントロールへの取り組みの充実と推進
    - ・人と自然を畏れ敬う感性と自他の生命と人格を重んじる心の育成の充実
  - 新型コロナウイルス感染症をはじめとする様々な危機を予見し、正しく判断し行動できる子どもの育成
    - ・交通安全意識の向上と実践力の育成
    - ・「自分の命は自分で守る」実践力の育成

## (2) **やさしく**思いやりのある子どもを育むために <温>

- ◎温かい人間関係が育まれる学級・学年づくりの推進
  - いのちの教育・道徳教育の充実
    - ・生徒指導の三機能の充実による自尊感情の育成
    - ・多様性を尊重し合い、よりよく向上しようとする学級・学年経営の推進
    - ・「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った体験活動と行事の充実
  - 教師と子ども、子ども同士の人間関係を深める学年・学級経営の充実
    - ・学年担任全員による児童理解

- ・言語環境の充実、教室環境の整備、各種掲示物の工夫
- ・児童相互の交流、異学年間交流、縦割り班活動、豊かな体験の充実
- ・思慮深さと思いやりの心を育む教育活動と生徒指導・教育相談の充実
- 保護者、地域との連携で温かいコミュニケーションのある学校づくりの推進
  - ・教育相談の機会を生かした保護者との信頼関係と協力関係の構築
  - ・傾聴を第一とした困り感の共有
  - ・これでもかという丁寧な対応とダメ押しの確認
  - ・事実に基づく対応と「報告」「連絡」「相談」の徹底

### (3) **き**づき考え学びあう子どもを育むために <聴>

- ◎しっかり聴き、気づいて考えて表して学びあう子どもの育成
  - 自主的・自治的に行動する児童の育成
    - ・学年内の教科担任制等による学習の定着・学習習慣の形成
    - ・異学年児童の交流の推進と児童会活動の活性化
    - ・資質・能力の基盤となる「言葉の力」の育成（読書と言語活動）
    - ・一人一人への教育的配慮という視点に立った支援教育の充実
  - 校内研究の推進
    - ・学び合う授業の創造をめざした、日常的な研究・修養
    - ・「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業実践、タブレット端末など ICT 機器を積極的に活用した授業実践
    - ・「学びに向かう力・人間性」を育む「深く自分を振り返る力」の育成
  - キャリア教育の充実
    - ・学級活動を要とし各教科等における学習と連携した指導
    - ・キャリアパスポートの継続的な活用

### (4) 家庭・地域との連携 <郷>

- ◎家庭・地域と共に歩む、地域に開かれた学校づくり
  - ・ふるさとや地域への誇りと愛着を育む学習の推進
  - ・学校運営協議会等における意見聴取及び学校評価による検証を通じた経営改善
  - ・PTAや社会教育などの「地域の教育資源」との連携
  - ・幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校との連携

### 【すべての根底に 思慮深さ【深い振り返り】と畏敬の念】

#### <省>

※PDC Aを意識して日々の教育活動を進める。そのために、振り返りや評価を適切に実施しきめ細かな指導を行う。

## 本年度の学校経営の重点実現への行動視点

### (1) 学校管理と危機対応体制の強化

- ① 学校事故防止に係る安全点検や予見される危機への迅速な対応
  - ・ 連絡メール等を活用した自然災害等に係る危機対応体制の強化
  - ・ 即時または実効性のある危機対応の周知と徹底
- ② 関係機関と連携した迅速な組織的対応
  - ・ 外部相談機関との積極的な連携の推進
  - ・ 家庭との連携の強化、困り感の共有
- ③ 児童の実情に寄り添う指導と支援及び校内教育相談体制の強化と充実
  - ・ 児童の実情における、全職員による情報の共有と理解
  - ・ 即時対応や機動性のある教育相談の実現
  - ・ 「これでもか」というくらい丁寧な保護者対応
  - ・ いじめ解決に向けた、学校一丸となった組織的対応

### (2) 学力向上に向けて

- ① ICT教育の推進とタブレットの積極活用
  - ・ 家庭学習との連携による基礎基本の習熟の徹底
  - ・ 様々な教科での多岐にわたる活用を探求し効果的な実践例を共有化。
- ② 学校研究に基づく授業づくりと授業実践の蓄積
  - ・ 現行学力観の育成に即した授業づくりと授業実践の蓄積
  - ・ 振り返りやまとめの効果的な在り方の探求
- ③ 地域の教育力の積極的な活用
  - ・ 各教科や総合的な学習の時間に係る講話や出前授業の充実
  - ・ 地域における価値ある豊かな体験活動の実施
- ④ 本校の特色である特諸活動、図書館教育の推進と充実
  - ・ 公民館事業や県PTAの読書推進活動と連携した読書活動の充実
  - ・ 「お話ポケット」による読み聞かせの充実
- ⑤ カリキュラム・マネジメントに基づく教育実践とPDCAによる改善
  - ・ 学級づくりを含めたカリキュラムマネジメントの積極的活用
  - ・ 特に、CとAの取り組みの充実と推進

### (3) 「未来を拓く」学習と生活づくり

- ① 家庭とともに「早寝・早起き・朝ごはん」
  - ・ 生活リズムの確立の啓発
- ② 「アウトメディア」から「メディアコントロール」へ
  - ・ 二中学区小中学校連携事業として、学期1回のアウトメディアの取り組みを今年度も継続

- ③これからの社会に向けて、必要と考えられる学習と育成すべき資質を考察
- ・基礎基本の徹底、数理的思考力の育成、情報活用力の育成、外国語活用力の育成 他
  - ・起業家精神の育成
  - ・どんな学習活動を準備するか、結び付けるか、提供するか探求を継続

#### (4) ウイズ・コロナの中での教育実践

- ①今後の変更等への適切な対応
- ・変更事項や新情報の積極的発信
  - ・手洗い、うがい、換気の励行等、これまで同様の基本的な感染防止の徹底
- ②できることを見いだし、できることを実践
- ・市や県からの通知による教育活動の編成と活動の制約への対応
  - ・特に、マスク着脱に係る温度差のない対応
  - ・根拠を明確にした説明
- ③子どもたちの学習活動の積極的発信と参観体制の整備
- ・学習参観や学習発表等、ご家族が学校に来られる機会の創造
  - ・学校だよりや学校ホームページ、学年だより等での、教育活動の積極的な情報発信